

第106期中間報告書

2024年4月1日～2024年9月30日

株主のみなさまへ

株主のみなさまには、平素より格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

当中間期は、空調機および情報通信システムの販売増やコストダウンの進展など着実な成果を出し、増収、営業増益となりましたが、電子デバイス事業の絞り込みや収益性低下に伴う損失等を、次年度以降に持ち越さず当中間期に特別損失として一括処理したことにより、最終損失の結果となりました。

当社グループは、2024年度を高収益体質への変革に踏み出す年と位置づけております。10月より、ビジネスラインを「空調機部門」と「テックソリューション部門」の2部門に集約するとともに、全社横断でビジネス推進、支援を担う各機能をそれぞれのCxOが統括する新たな組織体制としました。この体制の下、両事業の成長を加速させるために、グループ全社員参加のプロジェクトを立ち上げ、事業課題に対する施策実行に取り組んでおります。これらの取り組みを通じ、来期の業績回復、さらにその先の成長を確かなものとするべく、高収益体質の実現、将来の成長に向けた基盤づくりに邁進してまいります。

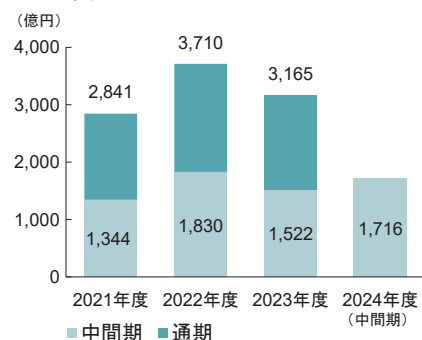
株主のみなさまにおかれましては、なにとぞ倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。



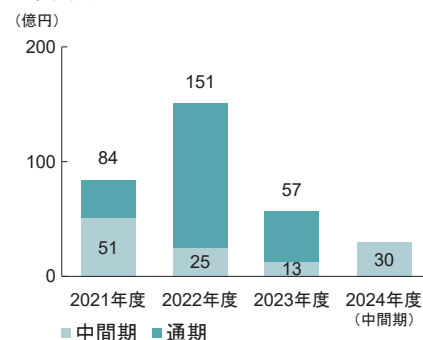
代表取締役社長
増田 幸司

連結業績ハイライト

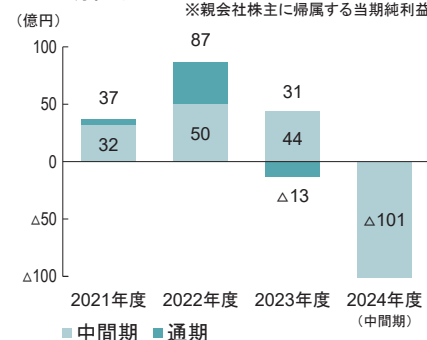
●売上高



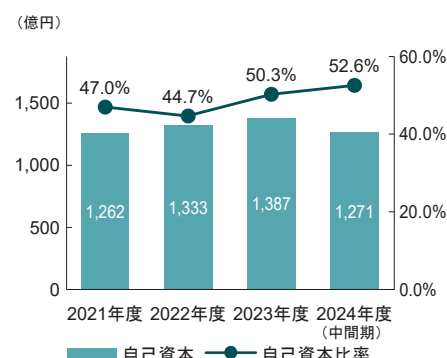
●営業利益



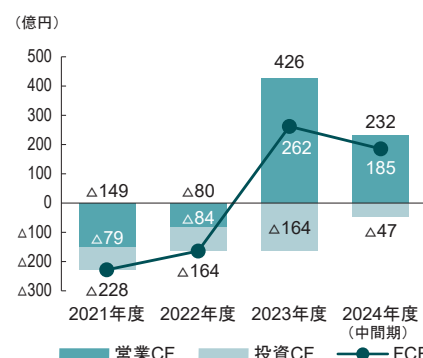
●当期純利益[※]



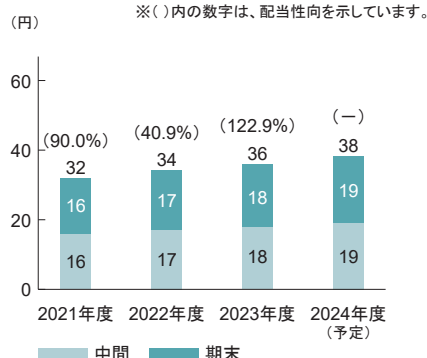
●自己資本、自己資本比率



●キャッシュ・フロー(CF)



●配当額、配当性向[※]



空調機部門

nocria

ゴク暖 ノクリア



暖房能力No.1、暖房強化型ハイグレードモデル
エアコン「ゴク暖ノクリア」ZNシリーズ

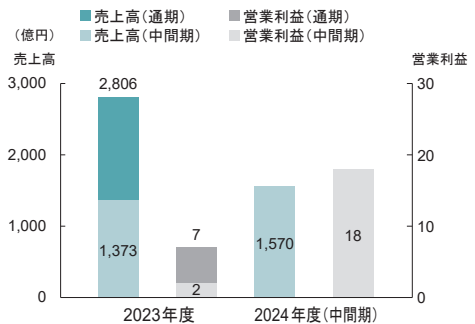


インドで開催された
冷房専用VRF（ビル用マルチエアコン）の発表会

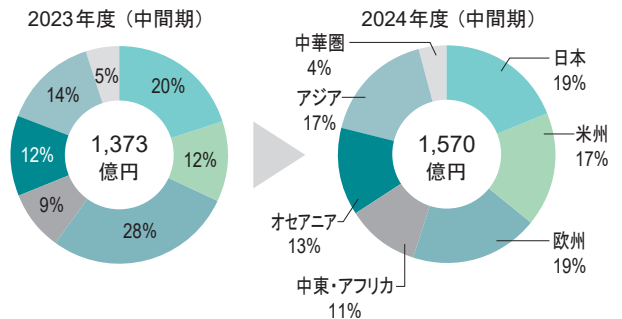
空調機部門では、市場低迷による欧州向けの販売減があったものの、流通在庫適正化のため前年同期の出荷水準が低かった北米、中東向けの出荷が回復するとともに、猛暑等を背景にインド、国内向けの販売が増加したことなどから、売上高は1,570億円（前年同期比14.3%増）となりました。営業利益は、北米における冷媒転換対応といったマイナス要因がありましたが、増収効果やコストダウンの着実な進展等により、18億円（同978.3%増）となりました。

日本	・エアコン需要の立ち上がり早く、需要最盛期に全国的に猛暑となるなか、主に住宅設備ルート向けの販売が伸長
米州	・在庫削減に注力し出荷抑制した前年同期に比べ、出荷が回復 ・米国における環境規制強化前の一時的な需要増
欧州	・天候不順等でルームエアコンが販売減 ・ATWは流通在庫が高水準、需要低迷で販売減
中東・アフリカ	・1Qの物流遅延の挽回に努めた ・大型プロジェクト案件の納入等で販売が堅調に推移
オセアニア	・ラインアップ拡充の効果等でルームエアコンの販売増 ・ソリューション事業が好調に推移
アジア	・インドで猛暑によりルームエアコンが販売増 ・インドのソリューション案件が堅調に推移
中華圏	・不動産市況の低迷などで中国のVRFが販売減 ・天候不順の影響による台湾向けの販売減

【売上高・営業利益】

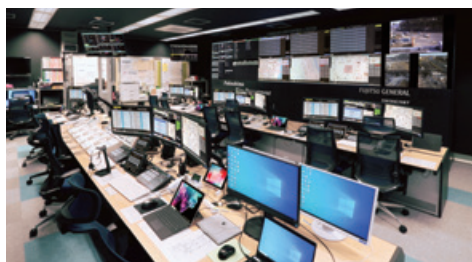


【地域別売上高構成】



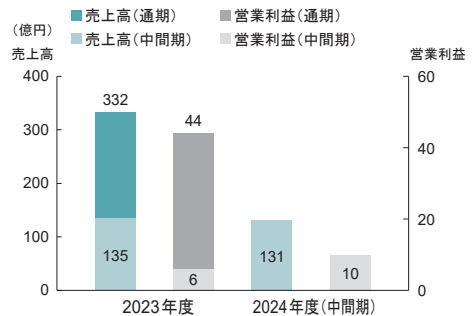
情報通信・電子デバイス部門[※]

※「情報通信・電子デバイス」としていた報告セグメントを、2024年10月1日より「テックソリューション」に変更しております。



消防指令システム「GRANCAST（グランキャスト）」

【売上高・営業利益】



情報通信・電子デバイス部門では、電子デバイスの販売減により、売上高は131億円（前年同期比3.0%減）となりましたが、情報通信システムの増収効果に加え、部門全体での費用効率化により、営業利益は10億円（同84.9%増）となりました。

情報通信システム	・商談案件数の増加などから、公共システムが販売増
電子デバイス	・車載カメラ、電子部品・ユニット製造ともに販売減

今後の方向性

当社グループは、2024年度を高収益体質への変革に踏み出す年と位置づけ、すべてのステークホルダーの皆様にとって魅力的な会社であり続けるよう、持続的な成長を追求してまいります。

● 富士通ゼネラルの目指す姿



Creating a Life Conditioner

私たちが支え、守り続けて行くのは
大切な人や家族の快適。

そして、今や災害とも言える猛暑や寒波からの健康と
街や地域を支えるサステナブルでウェルビーイングな暮らしです。

未来の子供たちの笑顔や地球環境という
“全てのLIFE”を守り続けたい。

私たちは **Air Conditioner** を作ることから
Life Conditioner を創造していきます。

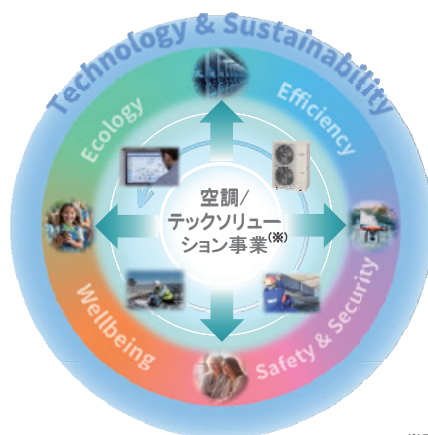
● 富士通ゼネラルの目指す事業

空調エコロジー

- ・製品CO2排出量削減
- ・省エネ監視/コンサル
- ・資源循環事業

ウェルビーイングソリューション

- ・健康につながる快適性追求
- ・空気質モニタリングシステム



空調サービスソリューション

- ・エネルギー管理プラットフォーム
- ・空調ライフサイクルサポート

防災ソリューション

- ・消防向けドローン活用
- ・消防/防災システムDX
- ・感染症予防

※テックソリューション事業：情報通信システム、電子デバイス他

富士通ゼネラル
の強み



モノづくり

世界初・業界初を創出



テクノロジー

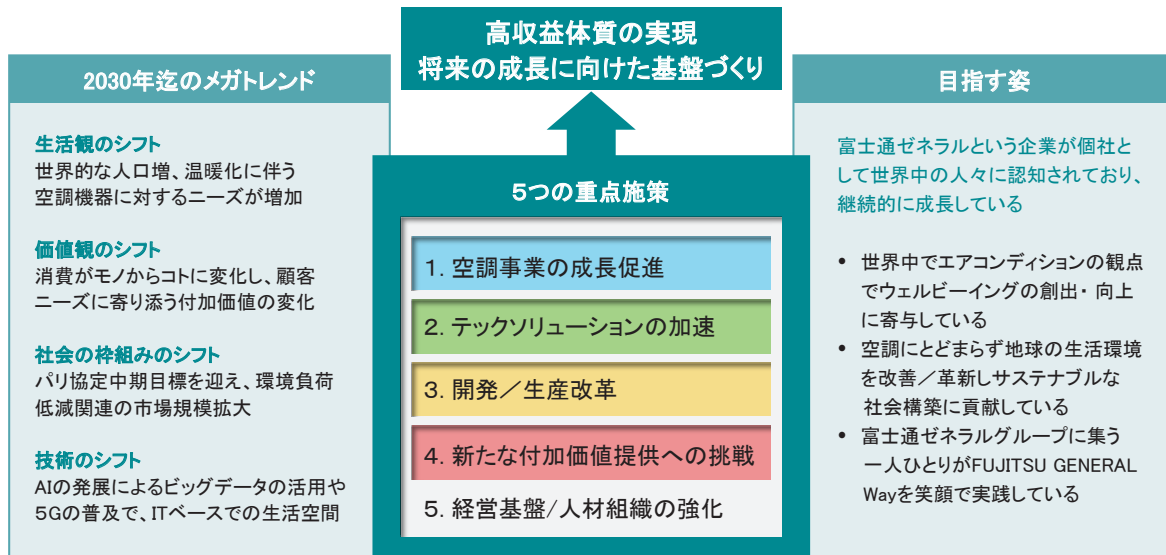
ヒートポンプ/インバータ
通信技術



グローバルチャネル

世界100カ国以上への展開

● 今後の方向性のフレームワーク

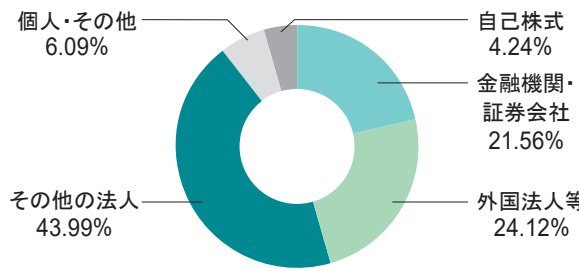


株式情報

株主の状況（2024年9月30日現在）

発行済株式総数…………… 109,406,661株
株主数…………… 9,061名

所有者別株式分布状況



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで	株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
定時株主総会	毎年6月	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
基準日	定時株主総会・期末配当：毎年3月31日 中間配当：毎年9月30日	(電話照会先)	電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)
公告方法	電子公告（下記ウェブサイトに掲載いたします） https://www.fujitsu-general.com/jp/	上場証券取引所	東京（証券コード：6755）

企業理念 FUJITSU GENERAL Way

Our Mission

- 共に未来を生きる -

私たちは革新的なモノづくりを通じて、世界中のお客様と社会のために、安らぎに満ちた、今日にない明日を届けます。

Our Philosophy

自発的に取り組みます

私たちは、自己成長のための努力を惜まず、たゆまぬ創意工夫と先見力で、自ら新しい事に挑戦します。

人を思い活かします

私たちは人を思いやり、異なる文化と多様性を活かし、協調と対話を通じて、人の可能性を最大化します。

誠実さを大切にします

私たちは、誠実さを旨とし、常に高い倫理観を持って、人として正しい道を歩みます。

ホームページのご案内

IR情報（株主・投資家の皆様へ）

決算情報をはじめとする経営情報を掲載しています。

www.fujitsu-general.com/jp/ir/



IRメール配信サービスのご案内

当社のプレスリリースや決算情報等をメールで配信するサービスです。

配信をご希望の方は、右記の二次元コードからご登録ください。

www.fujitsu-general.com/jp/ir/mail/index.html



noteのご案内

会社や製品のこと、お役立ち情報、そして「当社の想い」をカジュアルに配信しています。

note.com/fg_japan/



株式会社 富士通ゼネラル

〒213-8502 川崎市高津区末長三丁目3番17号
TEL 044(866)1111（大代表）